

平成 30 年 2 月 22 日

各 位

大阪 市 中 央 区 瓦 町 三 丁 目 5 番 7 号
株 式 会 社 ア ド バ ン ス ク リ エ イ ト
代 表 取 締 役 社 長 濱 田 佳 治
(コード番号 8798)
(連絡先) 専務取締役 管理本部長 村上 浩一
電話 06-6204-1193

**保険市場コラム「一聴一積」に鈴木 拓也さんによるコラム
「がんを“乗り越える”ために大事なこと」の掲載を開始しました。**

当社が運営する国内最大級の保険選びサイト「保険市場」(<https://www.hokende.com>)において、保険市場コラム「一聴一積」内に、フットサルクラブ デウソン神戸監督の鈴木 拓也 (すずむら たくや) さんによるコラムの掲載を開始いたしましたのでお知らせいたします。

記

本コラムの鈴木 拓也さんは、がんと診断された後も積極的に治療に臨み、今ではほぼ完治。闘病の経験から、病を乗り越えるために大事なことを語ってくださいます。

「保険市場」は情報メディアサイトとして、保険に限らず多様なジャンルのコラムを掲載することで、お客さまにとってより幅広く有益な情報提供ができるものと考えております。

■ 「保険市場」

<https://www.hokende.com>

今後も、当社はWebマーケティングに主軸を置いた事業展開を進め、国内最大級の保険選びサイト「保険市場」において、ユーザビリティを向上させていくと共に、刻々と変わる消費者動向を先取りし、最先端のテクノロジーとWebマーケティングノウハウを駆使し、あらゆる保険の情報メディアサイトとしての進化を追求してまいります。

【プロフィール】

■ 鈴木 拓也 (すずむら たくや)

フットサルクラブ デウソン神戸監督

1978年愛知県生まれ。小学校からサッカーを始め、2000年からはフットサルを始める。2009年にスペインから帰国し、デウソン神戸に入団。2012年12月9日の試合後、「上咽頭がん」と診断されたことを明らかにし、治療に専念。抗がん剤投与や放射線治療などを行い、2013年の5月に退院。6月からデウソン神戸の練習を再開し、9月22日の湘南ベルマーレ戦で9カ月ぶりに戦線復帰を果たす。2014年9月27日の府中アスレティックFC戦で、Fリーグ史上88人目のFリーグ通算100試合出場を達成。2016年のシーズン終了をもって現役を引退し、2017年シーズンよりデウソン神戸の監督に就任した。

【コラムトップページ】

連載名：「がんを“乗り越える”ために大事なこと」

URL：<https://www.hokende.com/news/blog/entry/suzumura/001>



兵庫県神戸市に本拠地を置くフットサルチーム「デウソン神戸」の監督を務める鈴木拓也。選手として日本のフットサル黎明期を支え、日本代表でも活躍してきた鈴木は、5年前に「上咽頭がん」と診断された。その後、5回の抗がん剤投与と35回の放射線治療を受け、9カ月でピッチに復帰。今ではほぼ完治に向かっている。

がんと判ったのだから、むしろやるべきことが明確になった

「今は毎日、朝から晩までフットサル中心の生活を送っています。後遺症は多少残っていますが、普段がんを意識することはほとんどありません」

毎日、午前中は練習場で選手たちを見守る。午後はライバルチームの映像を見ながら、チーム強化の対策を練り、夕方からは小・中学生のコーチを行う日もある。そんな現在の鈴木の様子は、がんの影響はほとんど感じられない。鈴木が上咽頭がんを宣告されたのは、2012年12月のことだっ

以上